



協会報

8



今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

最近の完成工事から

主要地方道能都穴水線 鹿波バイパスの完成
石川県土木部道路建設課



《石川の工芸シリーズ④》

石川県立美術館蔵

友禪訪問着「群鴛惜春」

羽田 登喜男【明治44(1911)年～平成20(2008)年】重要無形文化財保持者(友禪)

制作年/平成元(1989)年 サイズ/丈172×衿66.5cm 技法/友禪
桜の花が舞い散る下で鴛鴦(おしどり)が仲睦まじくのんびりと泳いでいる様を表現している。春をイメージした草木の萌える緑の濃淡を蒔蠟の技法で染めた地色の中に色鮮やかな鴛鴦を染めている。白と緑色に染められた桜の花びらは、水面に浮かんだ花びらが影を落としているように見え、一段と奥行きを感じさせてくれる。春の柔らかな陽差しが水面に揺れて、春のぬくもりや春の風までをきかせてくれている。(石川県立美術館HPより)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

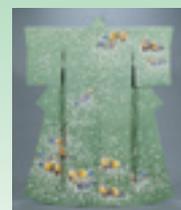
〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2021

8



《石川の工芸シリーズ④》
ゆうぜん ほうもん ぎ ぐんおうせきしめん
友禅訪問着[群鴛惜春]
羽田 登喜男(はた ときお)

1	今月のトピックス	
	北陸地方整備局との意見交換会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	主要地方道能都穴水線 鹿波バイパスの完成	
	石川県土木部道路建設課	2
3	雇用改善コーナー	
	建設業体験会の開催	4
4	2021年度第1回 建設業景況調査(石川県版)	
	東日本建設業保証(株) 石川支店	5
5	地区協会コーナー	
	奥能登国際芸術祭2020+ ~最涯の芸術祭、美術の最先端~	
	(一社)珠洲建設業協会	6
6	今月の「輝き!」さん No.77	
	鈴木建設株式会社 角谷有希奈さん	7
7	協会だより	
	令和3年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介	8
	委員会の開催	8
	土木委員会	
	全体会議の開催	8
	建築委員会	
	役員会の開催	9
	土地改良委員会	
	全体会議の開催	9
	北陸農政局長表敬及び施策提案	10
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	10
	建設青年委員会	
	女性部会 百万石小町『結』全体会議の開催	10
	担い手確保・育成等特別委員会	
	正副委員長会議の開催	11
	現場見学会の開催	11
	安全・環境対策特別委員会	
	正副委員長会議の開催	12
	全体会議の開催	13
	令和3年度「けんせつSDコンテスト」参加状況	13
	建設技術研修所	
	第43回測量コンテストの競技結果及び表彰式の開催	
	~地区協会対抗は(一社)羽咋郡市建設業協会が優勝、企業・高校生対抗は鈴木建設(株)Bが優勝~	14
	工事監督者講習会(能登・金沢)の開催	15
	「建設業経営講習会in能登2021」の開催	15
	「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会の開催	16
8	石川県土木施工管理技士会だより	
	JCMセミナーの開催	16
9	業界時報	
	令和3年7月 人事異動(関係分抜粋)	17
	労働災害発生状況	18
	令和3年度 建設工事受注高調(元請)	18
10	県協会からのお知らせ	19
11	地区協会からのお知らせ	20
12	関係機関からのお知らせ	
	建設業退職金共済事業本部より 令和3年10月1日から建退共の制度が一部かわります。	21

今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

開催日時 令和3年7月21日(水) 13:30~15:00
開催場所 金沢東急ホテル
出席者 北陸地方整備局 岡村次郎局長、松浦利之企画部長、平田哲人営繕部長 以下10名
協会 平櫻 保会長、鶴山庄市副会長、中市勝也副会長 以下役員22名、事務局4名

概要

会議の冒頭、岡村局長から、「建設業協会の皆様方には、日頃から災害時の現場復旧対応をはじめ除雪対応など、地域の守り手としてご活躍いただいていることに改めて感謝申し上げます。防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策により、北陸地方整備局の令和3年度直轄事業予算は、令和2年度第3次補正を含めると昨年度比で1.22倍となっている。今後、予算を切れ目なく執行し施設整備や老朽化対策を推進していきたい。DX（デジタルトランスフォーメーション）については、今年度から遠隔臨場の本格実施に取り組むほか、週休2日やICTの普及拡大など、担い手確保対策にも取り組んでいきたい。」と挨拶。続いて平櫻会長が、「安定的な予算の確保や設計労務単価の9年連続見直しなど改めて感謝申し上げます。我々建設業界の受注環境も年々改善されている。協会としてしっかりとした施工余力を確保しており、今後、防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策をはじめとした事業が順調に進むことを期待している。」と挨拶した。

その後、整備局企画部、建政部、営繕部から、今年度の取り組み等について情報提供があった。意見交換では「補正予算」、「担い手確保対策」、「設計労務単価」、「技術者・技能者の賃金」などについて活発な意見交換が行われた。



岡村次郎局長



平櫻 保会長



意見交換会会場

最近の完成工事から

主要地方道能都穴水線 鹿波バイパスの完成

石川県土木部道路建設課

1 はじめに

主要地方道能都穴水線は、能登町鶴川から七尾湾沿岸部の各地区を結び、穴水町比良に至る延長24.0kmの路線であり、地域の生活を支える重要な道路です。このうち、穴水町鹿波地内においては、現道の幅員が狭く車両のすれ違いが困難な状況であるものの、人家が密集しており現道での拡幅が困難な状況であったことから、平成8年に山側の高台に迂回するバイパス事業に着手し、一時は用地取得に時間を要しましたが、令和3年7月24日に完成しました。



図-1 位置図



写真-1 幅員が狭くすれ違いが困難

2 事業概要

- 路線名：主要地方道能都穴水線
- 事業箇所：鳳珠郡穴水町字鹿波 地内
- 事業期間：平成8年度～令和3年度
- 延長：L=0.94km
- 道路規格：第3種第4級
- 幅員：W=5.5(7.0)m

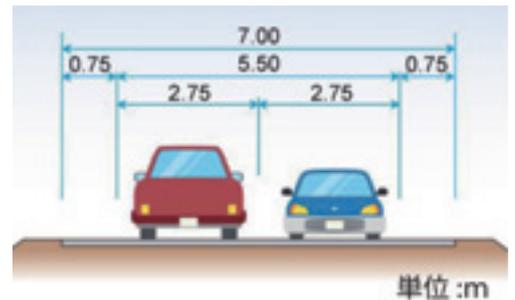


図-2 標準断面図



図-3 平面図

3 事業の効果

本バイパスの開通により、穴水町の中心市街地や能登町へのアクセス性が向上し、地域の円滑な交通が確保されるとともに、現道を通る交通が排除され、地域の方々が安心して歩行できるようになるなど、日常生活の安全性、利便性が大きく向上します。また、山側の高台に迂回することにより、津波等の災害発生時には緊急車両の円滑な通行や避難場所への速やかな避難が可能となり、地域の安全・安心の確保にも大いに寄与することとなります。



図-4 穴水市街地や能登町へのアクセス性向上



写真-2 災害時における安全・安心の確保

4 おわりに

令和3年7月24日(土)には、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、来賓の方々や工事に携わった関係者に出席いただいて本バイパスの開通式を開催しました。



写真-3 テープカット・くす玉開披



写真-4 開通状況

高齢化が進展する能登地域において、安全で暮らしやすいまちづくりを進めていくには、こうした生活を支える道路をきめ細かく整備していくことが重要であると考えており、県では引き続き、整備促進に全力で取り組んでまいります。

最後に、本道路の整備に多大なるご尽力賜りました関係各位には、心から感謝を申し上げます。

雇用改善コーナー

建設業体験会の開催

開催日時 令和3年7月15日(木) 9:00～11:00

開催場所 県立小松工業高等学校

出席者 (一社)小松能美建設業協会(建青会)、(一社)石川県建設業協会
小松工業高等学校建設科1年生 40名

概要

(一社)小松能美建設業協会(会長 吉光岳文)の青年会員で構成する建青会は、(一社)石川県建設業協会と合同で県立小松工業高等学校建設科1年生40名を対象に「建設業体験会」を実施した。

最初に建設業の役割や土木と建築の違いについての説明が行われ、その後、4つのグループに分かれて「ドローン操作体験」「建築住宅VR体験」「テトラポット消波実験」「カンナ削り」の体験学習を行った。

最後に生徒一人一人から質問があり、「今まで大変だった現場はどんな現場でしたか?」、「休日はどんなことをしてリフレッシュしていますか?」等の質問があった。当日受講した生徒達は、この後、土木コース、建築コースの選択を控えており、コース選択並びに将来建設業に携わるための良い機会となった。



建築住宅VR体験



カンナ削り体験

2021年度第1回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

<概要>

○資材の調達は、「容易」傾向から「困難」傾向に転じている。
来期は、「困難」傾向が続く見通し。

○資材の価格は、「上昇」傾向がかなり強まっている。
来期は、「上昇」傾向が続く見通し。

○建設労働者の賃金は、「上昇」傾向が強まっている。
来期は、「上昇」傾向が続く見通し。

【今期：前期（2021年1～3月）に比べた今期（2021年4～6月）の状況】

【来期：今期（2021年4～6月）に比べた来期（2021年7～9月）の状況】

項 目	前期	今期		来期		
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲10.0	↔	▲6.0	↘	▲20.0
(2)受注	受注総額※	▲7.0	↘	▲9.5	↘	▲20.0
	官公庁工事※	▲5.5	↘	▲7.5	↘	▲18.5
	民間工事※	▲14.5	↔	▲12.5	↘	▲20.0
(3)資材	資材の調達※	0.5	↘	▲8.0	↘	▲10.0
	資材の価格	8.5	↔	22.0	↔	23.0
(4)労務	建設労働者の確保※	▲14.5	↔	▲13.5	↘	▲18.5
	建設労働者の賃金	10.0	↔	16.0	↘	14.0
(5)収益	※	▲5.5	↔	▲3.0	↘	▲17.5

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。
・表中の※印は、季節調整項目を示す。

【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」}と回答した企業割合 - \text{「悪い」}と回答した企業割合)}{2} \times 1/2$$

※「変わらず」は除いて計算

お問い合わせ先

東日本建設業保証(株) 石川支店 TEL: 076-242-1231

地区協会コーナー

奥能登国際芸術祭2020+ ～最涯の芸術祭、美術の最先端～

(一社)珠洲建設業協会

はじめに

2017年に初めて開催された奥能登国際芸術祭2017では、アートの力によって潜在的な地域の魅力が表現され、結果的に県内の来場者を中心に7万人以上が珠洲市を訪れました。本来、2020年に予定されていた第二回の奥能登国際芸術祭は、コロナ禍によって延期を余儀なくされましたが、1年間の延期をプラスに捉え、奥能登国際芸術祭2020+として再出発しています。

見どころ

奥能登国際芸術祭2020+には、世界16の国と地域から53組のアーティストが参加します。作品は市内全体の空き家や旧保育所、旧銭湯、旧駅舎、公園、ホールなど多様なサイトに展示され、アートを目印にしながら岬をめぐる旅を楽しむことができます。加えて、2005年に廃線となったのと鉄道能登線の旧駅舎や鉄道跡地に展示され、鉄道が走っていた当時の珠洲の風景を感じることができます。

また、今回の芸術祭に向けて準備してきた「珠洲の大蔵ざらえ」プロジェクトでは、市内の蔵や納屋の中に眠ったままになっている民具をサポーターやアーティスト、地域住民とともに収集、整理することで高齢化が進む珠洲の「家じまい」を地域総出で行うプロジェクトです。収集された民具は、アートの力によって生まれ変わり、劇場型民俗博物館「スズ・シアター・ミュージアム」の主演として、改めてスポットライトが当たります。



開催概要

奥能登国際芸術祭2020+

～最涯の芸術祭、美術の最先端～

会期：2021年9月4日(土)～10月24日(日)

各作品・施設に1回入場できる作品鑑賞パスポートは一般前売2,500円、一般当日3,000円です。

今月の「輝き！」さん

No. 77



鈴木建設株式会社 角谷有希奈さん

所 属：建築設計部
 経験年数：1年4か月
 年 齢：19歳

金沢市清川町の鈴木建設株式会社に「今月の輝きさん」を訪ねました。

ーはじめに、あなたの会社について教えてください。

鈴木建設株式会社は、金沢市の犀川沿い桜橋のたもとに本社を置く、昭和23年創業、今年73周年を迎えた従業員45名の会社です。土木設計施工事業、建築設計施工事業の二つの部門があります。会社の経営理念として地域社会への貢献を掲げており、すべてのお客様にお役立ちができるよう、リフォーム事業、住宅事業、不動産事業も行っています。

ー入社のご動機等について教えてください。

私は子供の頃から住宅の間取りに興味があり、新築やリフォームの広告をよく見ていました。高校は金沢市立工業高等学校の建築科に進み、勉強を通じて将来の仕事として建築に携わりたいという思いが強くなりました。就職活動を始めたのですが、女性技術者の求人がなかったり女性が少ない会社が多かったりで悩んでいたところ、先生から女性の卒業生が働いている鈴木建設を紹介していただきました。

ー会社での担当業務は？

入社1年目は、上司や先輩の下で住宅の増築工事や解体工事の現場を経験させていただきました。2年目からは設計業務の補助や建築物のパースの作成などを行っています。

ー入社して2年目となりますが今の感想を一言。

建設業界は男社会というイメージが強く当初は不安もあったのですが、上司や先輩をはじめ現場の職人さんや協力会社の方々にとってもやさしく接していただき、今は楽しく仕事をさせていただいています。私は人と話すことが大好きな割には緊張するタイプなのでうまく話しかけることができずに仕事が進まないことがあります。今後はもう少しコミュニケーション能力を高めたいと思っています。

ー弓道でインターハイに出場されたとお聞きしましたが。

高校の3年間弓道部に所属し2年の夏からはキャプテンを務めました。県大会で優勝し石川県代表としてインターハイにも出場しました。入賞することはできませんでしたが、全国から多くの選手が集う中でとても良い経験をしました。今は仕事を覚えることで精一杯ですが、余裕ができたならまた弓道を始めたいと思っています。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

休日は、部屋の掃除をしたり買い物をしたりして過ごしています。2級建築士の試験も控えていますので、合格できるよう受験準備もしています。

ー最後に将来の夢、目標は？

当面の目標は2級建築士の資格を取ることです。毎日の仕事の中にも受験のために参考になると思うことが沢山あります。上司や先輩方から教えていただいたことを無駄にすることなくすべてを吸収し、早く会社に貢献できるよう頑張ります。

HELL FIVE
ESSENCE

けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

令和3年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介

令和3年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰で、当協会関係では、建設事業関係功労者として、坂東久雄理事（共栄建設(株)代表取締役社長）、二俣 馨理事（(株)新出組専務取締役）が受賞されました。両氏に敬意と祝意を表しますとともに、更なるご活躍を祈念申し上げます。



坂東久雄氏



二俣 馨氏

委員会の開催

土木委員会

◎全体会議の開催

開催日時 令和3年7月5日(月) 14:30～17:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 講師 金沢河川国道事務所副所長 万行康文
 石川県技監 鈴見裕司
 協会 鶴山副会長、山岸専務理事、正副委員長4名、
 委員41名、事務局1名

概要

会議前に、金沢河川国道事務所副所長の万行康文氏より「国土交通省の最近の話題について」と題し、①令和3年度予算の概要、②安全で安心な地域づくり、③活力ある地域づくり、④最近のトピックス等について講演を、石川県技監の鈴見裕司氏より「令和3年度石川県土木部の事業計画について」と題し、①土木部の基本方針、②北陸新幹線県内全線開業を見据えた交流基盤の整備促進、③県民生活の安全・安心の更なる確保、④建設業の経営基盤強化についてのご講演をいただいた。

会議では、事務局より下記の審議事項及び報告事項の説明を行い、出席者から質疑や意見交換が交わされ、満場一致で了承された。

〈審議・報告事項〉

- 委員の選任（欠員補充）について
- 令和2年度の活動報告について
- 令和2年度の決算報告について



万行康文副所長



鈴見裕司技監



委員会会場

- 令和3年度の活動計画について
- 令和3年度の予算について
- 地区協会との意見交換会について
- 最近の話題について（情報提供）

建築委員会

◎役員会の開催

開催日時 令和3年7月19日(月) 10:30~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 役員10名、事務局1名

概要

会議では下記事項について審議した。

〈審議事項〉

- 1) 県への要望事項について
- 2) その他
 - ・公共建築事務連絡協議会について
 - ・研修旅行について
 - ・その他



土地改良委員会

◎全体会議の開催

開催日時 令和3年7月7日(水) 13:30~15:30
開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
出席者 来賓 石川県農林水産部次長 古西 広
講師 北陸農政局 河北潟周辺農地防災事業所長
家元隆佳
(一社)富山県建設業協会 府録弘之
(株)府録組代表取締役社長
協会 中市副会長、岡田委員長 以下委員45名、事務局2名

概要

会議の冒頭、岡田委員長の挨拶に続き来賓の古西氏から祝辞をいただき、下記事項について審議・報告した。その後、講演をいただいた。

〈審議事項〉

1. 「令和2年度事業報告」及び「令和3年度事業計画」について
2. 県農林水産部からの情報提供（コロナ対策のため資料提供のみ）
 - ・予算及び事業概要
 - ・設計積算等について

〈講演〉

家元隆佳氏 「国営総合農地防災事業 河北潟周辺地区実施状況」について
府録弘之氏 「高病原性鳥インフルエンザに係る埋却作業について」について



◎北陸農政局長表敬及び施策提案

開催日時 令和3年7月30日(金) 13:30~14:00
 開催場所 北陸農政局
 出席者 平櫻会長、中市副会長、岡田委員長、
 他5名



概要

山田修路参議院議員秘書(和澤吉次郎氏)の同行をいただき、7月1日付で北陸農政局長に着任された石川善成氏を表敬訪問した。平櫻会長の挨拶に続き、次の4項目などについて施策提案を行った。

1. 農業農村整備事業関係予算の安定的・持続的な確保と防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進
2. 地域の建設産業の受注機会の確保
3. 改正品確法に基づく現場施工実態を反映した施工歩掛の設定
4. ICTを活用とした情報化施工の推進

広報・研修委員会

◎企画部会の開催

開催日時 令和3年7月13日(火) 10:30~11:30
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長3名、部会員6名、事務局5名

概要

高田直人委員長の挨拶に続き、下記事項について審議・報告が行われた。

会議は、事務局から事前に送付された会議資料(データ)をダウンロードした端末を持参して臨む「ペーパーレス会議」とした。

なお、今後開催する委員会、部会についても原則としてペーパーレス会議とする。

〈議題〉

1. 協会報8月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
2級土木受験対策(模擬試験講習)開催について
3. その他

協会報のリニューアル案(将来的に紙ベースの協会報を廃止し、現行記事は協会HP・グループウェアに移行する。)、協会のDX推進等について意見交換が行われた。



建設青年委員会

◎女性部会 百万石小町『結』^{ゆい}全体会議の開催

開催日時 令和3年7月8日(木) 13:30~15:30
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 出席者 女性部会員73名、事務局3名

概要

冒頭、森高靖子部会長(加賀建設(株))が、昨年度に実施した医療従事者への支援活動に対する部会員の協力に感謝を述べるとともに、今年度は、女性活躍をPRするリーフレットの作成や活動の情報発信に特に力を入れていきたいと挨拶。引き続き、女性部会のオリジナルロゴが披露された。

その後、令和2年度の活動報告及び令和3年度の活動計画について審議した。

今年度は現場見学会の開催や地区協会主催の高校生との意見交換会への参加、女性活躍をPRするリーフレットの作成を予定している。

全体会議終了後、講師としてお招きした色コミコンサルタントの松尾久美子氏から、「色で活性化！現場の安全とコミュニケーション」と題し講演をいただいた。



女性部会
オリジナルロゴ



百万石小町 結



百万石小町 結

石川県建設業協会 女性部会

コンセプト

女性部会の会員同士の連携、ネットワークの構築を表した「結」の由来から、「結」の文字を水引の輪によってまとめることで、より「繋がりを、結びつき」の意味を強く表現し、結の「口」部分は、加賀藩藩主前田家の家紋である加賀梅鉢を連想させる水引の梅結びで表現している。今後、女性活躍をPRするリーフレットの作成やイベントの際に活用していく予定。

担い手確保・育成等特別委員会

◎正副委員長会議の開催

開催日時 令和3年7月28日(水) 10:00~11:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名、山岸専務理事、事務局2名

概要

会議では、毎年実施している「石川の雇用と経営に関する調査」の内容等について審議・報告した。



◎現場見学会の開催

開催日時 令和3年7月6日(火)、8日(木)、13日(火)
開催場所 北陸新幹線小松駅新築工事現場ほか7か所
出席者 県立小松工業高校80名、県立羽咋工業高校80名

概要

県内の高校、高専、大学生を対象とした現場見学会を開催した。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止としたが、今年度は感染対策を十分に行ったうえでの実施となり、参加した生徒にとって貴重な時間となった。

受け入れにご協力いただいた皆様に改めて感謝を申し上げます。



北陸新幹線小松駅

○県立小松工業高校 建設科

開催日時 令和3年7月6日(火)

参加者 1年生40名、2年生40名

見学箇所 1年生 ①北陸新幹線小松駅新築工事

施工者：奥村組・トーケン・中東JV

②加賀海浜産業道路

施工者：(株)吉光組、高藤建設工業(株)、
本建設工業(株)、(株)丸西組、
(株)江口組 …等

2年生 ①加賀地区改良工事

施工者：(株)表組

②新県立図書館建設工事

施工者：清水・豊蔵・表・寺井・双建JV



新県立図書館



能越自動車道(輪島道路)

○県立羽咋工業高校 建設デザイン科

開催日時 2年生 令和3年7月8日(木)

1年生 令和3年7月13日(火)

参加者 1年生40名、2年生40名

見学箇所 2年生 (土木コース)

①能越自動車道(輪島道路)

施工者：南建設(株)

②金沢外環状道路海側幹線

施工者：(株)ピーエス三菱、(株)北都鉄工

2年生 (建築コース)

①能越自動車道(輪島道路)

施工者：鹿島・福田JV、(株)宮地組

②石川県立高松病院改築工事

施工者：表・豊蔵・小倉JV

1年生 ①北陸新幹線小松駅新築工事

施工者：奥村組・トーケン・中東JV



県立高松病院

安全・環境対策特別委員会

◎正副委員長会議の開催

開催日時 令和3年7月7日(水) 13:30~14:30

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 正副委員長3名、山岸専務理事、事務局4名

概要

藤内拓朗委員長の挨拶に続き、7月15日(木)開催予定の全体会議に提出する議題等について協議した。

〈協議事項〉

1. 災害応急対策資材の流通在庫備蓄について
2. 委員の選任(変更)について
3. 令和3年度第1回全体会議について
4. その他



◎全体会議の開催

開催日時 令和3年7月15日(木) 14:00~15:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長3名、委員16名、事務局5名



概要

会議の冒頭、藤内拓朗委員長が、「去年は新型コロナウイルスの感染拡大もあって十分な活動ができなかった。今年度は、コロナが収まり計画通り事業に取り組めるよう願っている。」と挨拶。続いて事務局から、災害応急対策資材の流通在庫備蓄について等下記の議題について報告、審議が行われ、本田正敏副委員長の挨拶で閉会となった。

〈議題〉

1. 災害応急対策資材の流通在庫備蓄について
2. 委員の選任（変更）について
3. 令和2年度の活動報告について
4. 令和3年度の活動計画について
5. その他

◎令和3年度「けんせつSDコンテスト」参加状況

実施期間 令和3年6月1日～令和4年2月28日までの9ヶ月間
 参加者等 237企業 456チーム 2,262人

〔参加状況〕

参加団体	令和3年度参加状況					
	参加企業数	前年比	参加チーム数	前年比	参加人数	前年比
金沢建設業協会	36	+2	105	-5	514	-28
加賀建設業協会	19	+2	23	+1	115	+7
小松能美建設業協会	38	+2	78	+3	390	+16
白山・野々市建設業協会	47	+1	65	-1	322	-5
河北郡市土建協同組合	26	±0	29	±0	144	+3
羽咋郡市建設業協会	19	+2	31	-1	155	-3
七尾鹿島建設業協会	11	+3	29	+3	143	+16
鳳輪建設業協会	27	+1	39	+1	195	+6
珠洲建設業協会	14	-1	54	+1	269	+7
石川県建設業協会		±0	3	±0	15	+1
合計	237	+12	456	+2	2,262	+20

○過去5年間の実施結果年別推移

実施年度	参加チーム数	達成チーム数	チーム達成率	参加人員	達成者数	個人達成率
H28年度	548	321	58.6%	2,724	2,436	89.4%
H29年度	568	372	65.5%	2,821	2,570	91.1%
H30年度	519	336	64.7%	2,576	2,352	91.3%
R元年度	516	336	65.1%	2,552	2,328	91.2%
R2年度	454	304	67.0%	2,242	2,060	91.9%

建設技術研修所

◎第43回測量コンテストの競技結果及び表彰式の開催

～地区協会対抗は(一社)羽咋郡市建設業協会が優勝、企業・高校生対抗は鈴木建設(株)Bが優勝～

開催日時 令和3年7月29日(木) 11:15～11:45

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 入賞者12名、高田直人広報・研修委員長、松浦誠治審査委員長((一社)石川県測量設計業協会)事務局4名

概 要

今年度は、地区協会対抗競技に各地区協会代表8チーム、企業・高校生対抗競技に企業チーム16チームと金沢市立工業高校の3チームが参加し水準測量の基礎技術を競った。

審査の結果、地区協会対抗では、(一社)羽咋郡市建設業協会が12年ぶりの優勝となった。

企業・高校生対抗では、鈴木建設(株)Bが優勝、鈴木建設(株)Aが準優勝に輝いた。また、3位に金沢市立工業高校Bが高校生では初めて入賞した。

表彰式では、高田広報・研修委員長が各入賞チーム選手に賞状、記念品を授与した後、「受賞おめでとうございます。今回は特に若い人たちの吸収力、努力に驚いています。これからも頑張って建設業を支えていただきたい。」とお祝いの言葉を述べた。続いて共催の(一社)石川県測量設計業協会の松浦誠治((有)松浦測量)審査委員長より「年々上位の点数差が小さくなってきている。今年は特に鈴木建設さんの心意気を感じられ経験もともなうの優勝、準優勝でした。金沢市立工業高校生も測量を理解されパーフェクトでした。」と講評した。受賞チームは次のとおり。



地区協会対抗受賞者の皆さん
(中央の2名が優勝の(一社)羽咋郡市建設業協会チーム)



企業・高校生対抗受賞者の皆さん
(中央の2名が優勝の鈴木建設(株)Bチーム)

区 別	賞	所属及び企業名	受賞者名	
地区協会対抗	優 勝	(一社)羽咋郡市建設業協会	坂口 宏志	萬谷 侑紀
	準優勝	(一社)加賀建設業協会	小酒 新平	西花 栄一
	三 位	(一社)小松能美建設業協会	山崎 哲雄	谷口 真平
企業・高校生対抗	優 勝	鈴木建設(株)B	鍛冶 貴博	中川 唯菜
	準優勝	鈴木建設(株)A	上田 均	南 大勝
	三 位	金沢市立工業高校B	北村 優成	堀口 広

◎工事監督者講習会（能登・金沢）の開催

開催日時 **能登会場** 令和3年7月7日(水) **金沢会場** 7月26日(月)
開催場所 **能登会場** 石川県奥能登総合事務所 **金沢会場** 石川県建設総合センター
出席者 **能登会場** 43名 **金沢会場** 46名

概要

講習は、県土木部監理課 大野昌人氏から「発注関係事務について」、同監理課技術管理室 和佐田真悟氏から「総合評価方式の各種取り組みについて」と題し講演をいただいた。終了後のアンケートでは、ほとんどの参加者から「大変参考になった。」「わかりやすかった。またこのような講習をお願いします。」などの評価をいただき大変有意義な講習会となった。



能登会場



金沢会場

◎「建設業経営講習会 in 能登2021」の開催

開催日時 令和3年7月16日(金) 13:30~16:00
開催場所 石川県奥能登総合事務所
出席者 29名

概要

講習会は、東日本建設業保証(株)、土木施工管理技士会との共催で開催したもので、能登地区を中心に経営者、経営幹部など29名が参加した。今回は、経営者自らの参加が多かった。講習会では、(一社)鳳輪地区建設業協会の福池正人会長、東日本建設業保証(株)の佐々木支店長の挨拶の後、(株)建設経営サービスの黒岡茂雄氏から「建設業で働きやすい職場環境づくりに向けて」と題して講演をいただいた。

終了後のアンケートでは、参加者から「当社にとってタイムリーな講習内容でよかった。」「大変参考になった。」などの評価をいただき大変有意義な講習会となった。



◎「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会の開催

開催日時 令和3年7月27日(火)、28日(水)、29日(木)
 開催場所 (一社)小松能美建設業協会、(一社)七尾鹿島建設業協会、
 (一社)鳳輪建設業協会

概要

今年度より石川県においても試行が予定されている遠隔臨場に対応するため、第2回の遠隔臨場講習会を県内3会場で開催した。講習会は受講生を発注者役(会議室)と受注者役(現場・駐車場)の2班に分け、発注者役はパソコンに映る現場の映像を基に確認したい事柄を受注者役に指示し、受注者役はその指示に従ってウェアラブルカメラ等を操作する形で行われた。

受講者からは、「実際に機器を操作して体験できたことが良かった。」「思ったより簡単だった。」など好評を得た。

【参加人数】

小松会場	13:30~16:30	参加人数	29名
七尾会場	9:00~12:00	参加人数	9名
鳳輪会場	9:00~12:00	参加人数	20名
		合計	58名



発注者役(会議室)



発注者からの指示に従い機器を操作する受注者役

石川県土木施工管理技士会だより

JCMセミナーの開催

開催日時 令和3年7月28日(水) 13:00~17:00
 開催場所 金沢、小松、七尾の3会場
 出席者 88名

概要

石川県建設総合センター、(一社)小松能美建設業協会、(一社)七尾鹿島建設業協会の3会場でJCMセミナーを開催した。

講習会は、基礎から学ぶ土木工学～現場における土木工学の活用～をテーマにケイヨーエンジニアリング事務所代表の堺 逸郎氏が講義を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインによる講習とし、幅広く受講できるよう県内3会場での開催となった。

金沢会場43名、小松会場22名、七尾会場23名の合計88名が参加した。受講者は、具体的な例を挙げて解説する講義を真剣に聴講していた。



金沢会場



小松会場



七尾会場

業界時報

令和3年7月 人事異動（関係分抜粋）

※（ ）は前任地

◎国土交通省

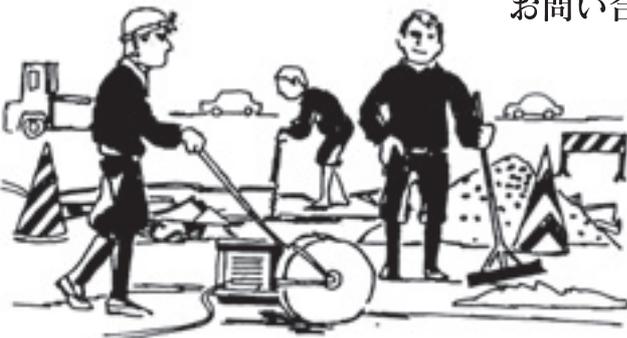
●北陸地方整備局

職名	氏名	前任地職名
企画部長	松浦 利之	(中国地方整備局 道路部長)
建政部長	芭蕉宮総一郎	(国土技術政策総合研究所 都市研究部長)
河川部長	丸山 準	(水管理・国土保全局 防災課 総括災害査定官)
港湾空港部 港湾空港企画官	下田 潤一	(敦賀港湾事務所長)
建政部 都市・住宅整備課長	音瀬 肇	(国土技術政策総合研究所 企画部 企画課長補佐)

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）

令和3年6月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	9	(7) 23	5	(7) 37	(3) 24	① 330
小松監督署	3	(5) 7		(5) 10	(3) 12	141
七尾監督署	2	①(3) 4	2	①(3) 8	①(2) 11	② 58
穴水監督署	4	(3) 4		(3) 8	(1) 4	42
計	18	①(18) 38	7	①(18) 63	①(9) 51	③ 571
前年同期	15	(9) 22	① 14	①(9) 51		④ 459

()内は木建工事 ○内は死亡者数
対前年同期比の増減 建設業：51件→63件【12件（23.5%）増加】。全産業：459件→571件【112件（24.4%）増加】

令和3年度 建設工事受注高調（元請）

民間

(単位100万円)

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
4月分	232	450	51.6%	1,909	3,028	63.0%	2,141	3,478	61.6%
5月分	128	91	140.7%	4,473	983	455.0%	4,601	1,074	428.4%
6月分	107	129	82.9%	2,480	1,145	216.6%	2,587	1,274	203.1%
年度累計	467	670	69.7%	8,862	5,156	171.9%	9,329	5,826	160.1%
元年度累計		911	51.3%		4,739	187.0%		5,650	165.1%
30年度累計		915	51.0%		8,004	110.7%		8,919	104.6%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
4月分	3,116	2,316	134.5%	1,397	204	684.8%	4,513	2,520	179.1%
5月分	2,789	3,535	78.9%	656	984	66.7%	3,445	4,519	76.2%
6月分	5,580	4,789	116.5%	2,044	7,468	27.4%	7,624	12,257	62.2%
年度累計	11,485	10,640	107.9%	4,097	8,656	47.3%	15,582	19,296	80.8%
元年度累計		11,761	97.7%		7,563	54.2%		19,324	80.6%
30年度累計		7,173	160.1%		2,386	171.7%		9,559	163.0%

合 計（民間+官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%
4月分	6,654	5,998	110.9%
5月分	8,046	5,593	143.9%
6月分	10,211	13,531	75.5%

	令和3年度	令和2年度	%
年度累計	24,911	25,122	99.2%
元年度累計		24,974	99.7%
30年度累計		18,478	134.8%

県協会からのお知らせ

令和3年8月行事予定

- 8月 2日(月) 建築委員会 建築住宅・営繕課等との意見交換会 (ホテル日航金沢)
情報共有システム普及拡大について (津幡町)
- 3日(火) 情報共有システム普及拡大について (内灘町)
- 4日(水) 正副会長会議
常任理事会
- 5日(木) 土木委員会 河北郡市土建協同組合との意見交換会 (河北郡市土建協同組合)
- 10日(火) 石川県景観審議会第1回計画部会 (石川県庁)
- 11日(水) 安全・環境対策特別委員会 第1回建設環境部会
- 19日(木) 会報編集委員会
JCMセミナーweb
(石川県建設総合センター・小松・七尾)
- 20日(金) 広報・研修委員会 企画部会
- 23日(月) 土木委員会 加賀建設業協会との意見交換会 (加賀建設業協会)
担い手確保・育成等対策特別委員会
2級土木施工管理技術検定試験(1次(学科))・
2次(実地)受験対策(模擬試験講習)
土木委員会 小松能美建設業協会との意見交換会 (小松能美建設業協会)
- 24日(火) 2級土木施工管理技術検定試験(1次(学科))・
2次(実地)受験対策(模擬試験講習)
- 25日(水) 土木委員会 羽咋郡市建設業協会との意見交換会 (羽咋郡市建設業協会)
土木委員会 鳳輪・珠洲建設業協会との意見交換会 (鳳輪建設業協会)
全国建産連総務企画委員会
(東京 虎ノ門MTビル2号館)
- 26日(木) 土木委員会 七尾鹿島建設業協会との意見交換会 (七尾鹿島建設業協会)
- 27日(金) ドローン講習会
土木委員会 白山野々市建設業協会との意見交換会 (白山野々市建設業協会)
土木委員会 金沢建設業協会との意見交換会
- 28日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 30日(月) 事務局打合せ
人権啓発講演会 (内灘文化会館)
- 31日(火) 北陸地区建設業協会 専務・事務局長会議
(新潟 ホテルニューオータニ長岡)

令和3年9月以降の行事予定

- 9月 2日(木) 女性部会 現場見学会 (北陸新幹線小松駅)
- 6日(月) 正副会長会議
- 7日(火) 石川県建設関係労働時間削減推進協議会
(金沢駅西合同庁舎)
- 14日(火) 4級経理事務士特別研修(～15日)
- 15日(水) 全建 協議員会 (東京 東京プリンスホテル)
- 16日(木) 県央農林安全対策協議会 安全パトロール
(予備日9/22(水)) (金沢市)
北陸青年会議 総会 (金沢東急ホテル)
- 28日(火) 土木委員会 親睦ゴルフコンペ(県内ゴルフ場)
- 29日(水) 北陸地区建設業協会 会長会議
(新潟 ホテルニューオータニ長岡)
- 30日(木) 2級土木施工管理技術検定試験(1次(学科))・
2次(実地)受験対策(模擬試験講習)
(珠洲建設業協会)
- 10月 1日(金) 2級土木施工管理技術検定試験(1次(学科))・
2次(実地)受験対策(模擬試験講習)
(珠洲建設業協会)
- 4日(月) 正副会長・常任理事会
常任理事会
- 6日(水) 石川県景観審議会第2回計画部会(現地審査)
(石川県内)
- 7日(木) 建災防 全国大会(～8日) (京都府)
- 18日(月) ゴルフ大会(片山津ゴルフ倶楽部 加賀コース)
3級経理事務士特別研修(～20日)
- 20日(水) けんせつフェア北陸in新潟2021(～21日)
(新潟 新潟市産業振興センター)
- 26日(火) 北陸地区建設業協会 地域懇談会
(新潟 ホテルオークラ新潟)
- 11月 4日(木) 東日本建設業保証 役員・参与懇談会
(東京 パレスホテル東京)
- 8日(月) 全建 労働問題連絡協議会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 12日(金) 税財務講習会
地区協会合同研修会 (七尾市内)
- 16日(火) 東日本保証事業石川協議会(KKRホテル金沢)

「協会報6月号」の訂正について

本年6月発行の「協会報6月号」12ページの「地区協会コーナー」において入賞者 最優秀 金沢市長賞の生徒の氏名に誤りがありましたのでここに訂正しお詫び申し上げます。

誤	正
辻本 優菜	辻本 優奈

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 8月 2日(月) 未来への扉プロジェクト会議
- 3日(火) 土木部会 全体会
- 4日(水) 役員 常任理事会
- 5日(木) 監理技術者講習
- 6日(金) 土木部会 ゴルフ会
建築部会 役員会
土木部会 役員会
- 11日(水) 青年委員会 技術防災セクション
- 18日(水) 第2回災害対策委員会
- 23日(月) 第3回技術社員研修会
- 27日(金) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 8月 2日(月) 石川県南加賀土木総合事務所との意見交換会
- 23日(月) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 8月 2日(月) 土木技術部会研修会
- 19日(木) JCMセミナー
- 23日(月) 県協会土木委員会との意見交換会
- 24日(火) 健康診断会場 (～25日)

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 8月 3日(火) 白山清掃登山、外来植物除去 (～4日)
- 5日(木) 道路クリーンキャンペーン
- 18日(水) 石川農林安全対策協議会総会
- 27日(金) 県協会土木委員会との意見交換会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 8月 5日(木) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

- 8月25日(水) 県協会土木委員会との意見交換会
下旬 役員会

《お知らせ》

- 9月下旬 石川県中能登農林総合事務所との意見交換会 (予定)
- 10月下旬 農林工事安全パトロール (予定)

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 8月19日(木) 全国技士会オンラインセミナー
- 26日(木) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 8月 6日(金) 理事会
- 25日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 8月11日(水) 理事会
- 25日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

関係機関からのお知らせ

建設業退職金共済事業本部より

令和3年10月1日から

建退共の制度が 一部かわります。

中小企業退職金共済法施行令の一部が改正され、令和3年10月1日から施行されることに伴い
建退共の制度が下記のとおり変更されます。

I 建退共の掛金日額を改定いたします。

退職金給付水準を維持するため掛金日額を310円から320円に改定いたします。

II 予定運用利回りの引き下げに伴い、退職金額が改定されます。

1. 制度の安定的な運営を図るため、予定運用利回りが現行の3.0%から1.3%に変更されます。
2. 現在、加入されている方の令和3年9月末までの掛金納付分は、従来通りの予定運用利回りが保証されます。
3. 令和3年10月1日以降の掛金納付分については、予定運用利回り1.3%で算定された退職金額となります。

新退職金額早見表(掛金日額320円で計算、令和3年10月1日以降に加入した場合)

掛金納付年数(月数)	退職金額	掛金納付年数(月数)	退職金額
1年(12月)	24,192円	25年(300月)	2,474,439円
2年(24月)	161,280円	30年(360月)	3,038,919円
5年(60月)	414,087円	35年(420月)	3,641,031円
10年(120月)	893,559円	40年(480月)	4,268,007円
20年(240月)	1,933,479円	45年(540月)	4,913,127円

- ・証紙及び退職金ポイント21日を1月と換算します。
- ・掛金納付月数が12月以上24月未満の場合、退職金額は掛金納付額の3～5割程度となります。
(本人死亡による遺族請求の場合、退職金額は掛金相当額となります。)

III 共済証紙の図柄が変わります。

令和3年10月1日以降、金融機関で販売する証紙は、320円になります。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部

お問い合わせ 建退共本部 TEL : 03-6731-2831 FAX : 03-6731-2895 / 各都道府県支部

建退共本部ホームページ

<http://kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

つづきは次ページへ

制度改正に伴う手続き

1 令和3年10月1日以降は新しい共済証紙しか販売しておりません。

令和3年10月1日以降は、310円証紙は販売いたしませんので、令和3年9月30日までの就労分については必要数を見込みで9月30日までに購入してください。



(注)現物は赤色(中小企業用)、青色(大手企業用)で印刷されています。

2 310円証紙は320円証紙と交換できます。

310円証紙がお手元に残っている場合は、最寄の金融機関で「共済契約者証」を提示し、次の期間内に証紙の交換を申し出てください。(※一部取扱いのない店舗もございますので、金融機関へご確認ください)

交換期間	取扱い窓口
令和3年10月1日～令和3年12月末日	金融機関(代理店)
令和4年1月1日～令和5年9月末日	建退共事業本部のみ

※建退共事業本部での交換は、新証紙1枚分に満たない端数は切り捨てとなりますので、令和3年12月末日までの間において、金融機関にて交換するようお願いいたします。

3 令和3年10月1日以降は310円証紙を電子申請方式の退職金ポイントに交換することはできません。

310円証紙を退職金ポイントに交換する場合は、令和3年9月30日までに申請いただくか、令和3年10月1日以降、一度320円証紙に交換した後、退職金ポイントに交換していただくこととなりますので、ご注意ください。(既に購入済みの退職金ポイントについては、令和3年10月以降の就労実績分は自動的に320円で付与されるため、ポイントの交換は必要ありません。)

4 共済手帳はそのままお使いください。

- 1 令和3年9月末日までに発行された共済手帳はそのままご使用ください。現在お持ちの共済手帳は証紙の貼付が満了するか、表紙に記載されている次回更新時期が到来するまで(次回更新時期の記載がない場合は手帳交付日から2年を経過するまで)更新手続きは必要ありません。
- 2 令和3年9月末日までの就労分は310円証紙を、令和3年10月1日からの就労分は320円証紙を貼付してください。
- 3 令和3年10月以降に発行された共済手帳には310円証紙を貼付することはできませんので、更新の際は、9月30日までの就労分の貼付もれがないようご注意ください。